

## JIS Q 9001:2008 ( ISO 9001:2008 ) 発行に伴う認証の移行について

JIS Q 9001:2008 が 12 月 20 日付けで発行されました。ISO 9001 : 2008 は、11 月 15 日付けで既に発行されていますが、JIS Q 9001:2008 および ISO 9001:2008 ( 以下、新規格という ) 発行に伴う認証の移行について下記にお知らせします。

### 記

本年 8 月 20 日付けにて、ISO と IAF ( 国際認定機関フォーラム ) は、ISO 9001 : 2008 への移行に関して共同コミュニケを発表しています。共同コミュニケについては、新着情報

- ISO 9001:2008 への移行に係る ISO-IAF 共同コミュニケの発表について  
[2008-08-29]

を参照してください。本協会は、この共同声明の内容に基づき新規格への移行対応を以下のように定めています。

- 1 . JIS Q 9001:2000 および ISO 9001:2000 ( 以下、現行規格という ) に基づく認証文書は、新規格の発行後 24 か月は有効です。  
JIS Q 9001:2000 2010 年 12 月 19 日まで有効  
ISO 9001:2000 2010 年 11 月 14 日まで有効
- 2 . 新規格発行日から 24 か月後の同日には、現行規格に基づく認証文書はすべて失効します。  
JIS Q 9001:2000 2010 年 12 月 20 日失効  
ISO 9001:2000 2010 年 11 月 15 日失効
- 3 . 新規格発行日は、各認証機関が発行する認証文書に記載されている規格の表示に基づき、JIS 又は ISO それぞれの発行日とします。  
JIS Q 9001:2008 2008 年 12 月 20 日発行  
ISO 9001:2008 2008 年 11 月 15 日発行
- 4 . 新規格に対する定期的なサーベイランス又は再認証審査の後でなければ、新規格に対する認証を授与してはなりません。
- 5 . 新規格の発行 1 年後以降の認証 ( 新規、認証範囲の拡大又は再認証 ) は、すべて新規格に基づかなければなりません。  
JIS Q 9001 2009 年 12 月 20 日以降の認証は JIS Q 9001:2008 で行う  
ISO 9001 2009 年 11 月 15 日以降の認証は ISO 9001:2008 で行う

したがって、新規格発行日から 24 か月以内に確実に新規格に対する認証が授与されるよう、認証機関と協議し、計画されることをお勧めします。

なお、本協会が認定するマネジメントシステム認証機関には、本年 9 月 25 日付けにて、上記の趣旨内容を通知しています。

また、ISO/TC 176/SC2 から

「ISO 9001:2008 実施の手引き（品質マネジメントシステム規格国内委員会事務局参考訳）」（[http://www.jsa.or.jp/stdz/iso/pdf/iso9001\\_2008tebiki.pdf](http://www.jsa.or.jp/stdz/iso/pdf/iso9001_2008tebiki.pdf)）が発表されていますので、日本規格協会のウェブサイト（<http://www.jsa.or.jp/>）をご参照ください。

以上